



梶中学校だより

令和4年11月10日

住所：梶町4-28-5

電話：06-6902-0813

福祉理解学習を行っています！（2年生）

8日（火）に社会福祉法人路交館「桜の園」と介護付有料老人ホーム「ソラスト守口」の職員の方を講師として招聘し、職業講話を実施いたしました。「桜の園」は、八雲北町にある施設で、障害のある方々に対して「生活介護」の面での支援や「就労継続」の面での支援を主に行っておられます。それ以外に市内小学校においては、守口市の施策としてパンジーやマリーゴールドの苗を2年生や3年生と一緒に植え付けの活動も行っておられますので、生徒のみんなにとっては聞いたことのある名前であったかもしれません。



桜の園

「ソラスト守口」は大久保町にある施設で、有料の老人ホームとして、入居されている方々に対して、食事や入浴、交流活動などあらゆる生活支援を行っておられます。



ソラスト守口

2年生の生徒たちは、講話を聞く前に、各学級において、障害についてや認知症についての学習を学んできていましたので、施設の方々の話をメモを取りながら真剣に聞いていました。話の内容としては、各事業所で行っている仕事の内容やその職業に就くための資格について、施設の1日などの説明がありました。各事業所の説明終了後には、生徒たちからの質問の時間が設定されていたので、多くの生徒が質問をしてくれていました。その質問の回答の中で「認知症については、相手の気持ちになって考えることが大切である」とのことでした。

今後も2年生は、福祉理解学習を継続して学びますので、しっかりと自分の知識となるよう取り組んでほしいと考えています。

3年振りの調理実習

11月1日から本日にかけて、1年生と2年生がトマトクリームパスタを作りました。3人から5人の班員と共に、50分間という限られた時間の中で、調理・喫食・片付けまでを行いますので、手すきの人がないという常にみんなが何かをしているという状況の中での調理実習でした。家庭科の授業は小学校5年生からですので、コロナの影響で調理実習が出来ない状況があり、生徒たちは学校内で調理をするというのは初めてだったかもしれません。生徒たちは、忙しい中でも、皆楽しそうに調理していました。完成したトマトクリームパスタ（左下写真）も上手に出来上がり、美味しそうに食べていました。完成品を知らない方が、期待感が持ていいのではと考え、最終日である本日に様子や完成品をお伝えしています。

（内容は異なりますが、3年生の実施も計画中的のことです）



女子バドミントン部



女子バレー部